

令和元年 7 月 3 日 厚生委員会

市民生活部環境対策課

## 事務報告資料

- |   |                               |         |
|---|-------------------------------|---------|
| 1 | 田川市のごみ処理量について                 | ・・・ P 1 |
| 2 | 田川市ごみ減量化・資源化推進検討委員会について       | ・・・ P 2 |
| 3 | し尿処理施設、ごみ処理施設及び埋立て処分施設の整備について | ・・・ P 4 |
| 4 | 田川市個人設置・公的管理型浄化槽整備事業の進捗状況について | ・・・ P 7 |

### 3 し尿処理施設、ごみ処理施設及び埋立て処分施設の整備について

(1) 平成31年3月28日開催の田川郡東部環境衛生施設組合議会3月定例会での組合長の諸報告の概要を以下のとおり示す。

#### ア し尿処理施設

##### (ア) 現況

- ・処理施設の基礎工事が現在行われている。
- ・堆肥化装置及び脱臭装置は、既に製作が完了している。

##### (イ) 今後の予定

- ・来年（令和2年）の秋より試運転を開始する予定である。

#### イ ごみ処理施設

##### (ア) 現況

- ・プラントメーカー発注のための仕様書の作成を、コンサルタントに委託している。
- ・余熱を利用した発電については、施設内電力の供給や売電に関し電力会社やコンサルタントと協議を行っている。

##### (イ) 今後の予定

- ・発注仕様書の内容については、ごみ処理施設整備基本方針がまとめ次第、市町村担当課長会議で検討し、副市町村長会議及び有識者会議を経て、市町村長に了解を頂く予定である。

##### (ウ) 施設規模

- ・ごみ処理量の見直しを行った結果、以下のとおりとなった。

ごみ処理施設：変更前 144 t / 日

変更後 172 t / 日 ※ 28 t / 日の増

リサイクルセンター：変更前 15 t / 日

変更後 26 t / 日 ※ 11 t / 日の増

#### ウ 埋立て処分施設

##### (ア) 現況

- ・埋立容量 20 万 m<sup>3</sup> を想定し、地形や地質の調査を実施している。
- ・用地取得については、税務署との協議が完了し、現在、用地交渉を行っている。

## エ 事業費

約300億円から約380億円になる見込みである。増額の約80億円の内訳としては、ごみ処理施設が約32億円、リサイクルセンターが約11億円、埋立処分施設が約57億円の増額となり、し尿処理施設建設費が当初約110億円を予定していたが、工事請負金額が約90億円となり、約20億円の減額となっている。

## オ 地域計画

第2期循環型社会形成推進地域計画については、環境省の事業承認を経て、ごみ処理施設及び埋立処分施設の建設工事の発注を予定している

## カ 用地買収

### (ア) 土地売買契約書の写しの公開等

- ・ごみ処理施設及びし尿処理施設に係る土地売買契約書の写し及び買収用地の一覧表を公開した（議会終了後に回収）。
- ・当該地の測量等については、構成市町村の費用負担軽減のため、大任町が国県補助による国土調査で行っており、所有権移転登記完了には2、3年を要する見込みである。

(2) 令和元年6月18日開催の田川郡東部環境衛生施設組合議会臨時会での組合長の諸報告の概要を以下のとおり示す。

## ア し尿処理施設

### (ア) 現況

- ・処理棟の基礎工事が完了した。
- ・機械設備を製作中である。
- ・令和元年5月末時点で工事の進捗率は約40%である。

### (イ) 今後の予定

- ・建屋は来年夏に完成予定で、その後、外構工事を行う。
- ・約6ヶ月の試運転後、令和3年4月に稼働予定で、その時期と合わせて、搬入道路も完成するよう工事を行っている。

## イ ごみ処理施設

### (ア) 現況

- ・施設整備計画に基づく工事の発注仕様書（案）を作成した。

(イ) 今後の予定

- ・発注仕様書（案）については、市町村担当課長会議で検討し、副市町村長会議及び有識者会議を経て、市町村長に了解を頂く。
- ・工事の募集公告から契約までを今年度中に実施する。

ウ 埋立処分施設

(ア) 現況

- ・用地買収の契約がほぼ完了した。
- ・議会の議決を要する用地買収の案件は、大任町議会で議決済みである。

(イ) 今後の予定

- ・今年度、基本設計、実施設計及び発注仕様書の作成をコンサルタントに委託する。